

オランダでの3ヶ月を終えて

理学系研究科 物理学専攻 博士課程2年 富田望

2015年10月5日から2016年1月2日までの間、オランダに滞在し、デルフトにあるデルフト工科大学の遠藤助教のもとで実験に携わらせていただいた。遠藤助教のグループでは DESHIMA 計画の実験室の立ち上げ時期であった。DESHIMA(Deep Spectroscopic High-redshift Mapper)は、MKIDと呼ばれる多素子化に向けた超伝導検出器とフィルターバンクの組み合わせを用いた、天文観測用のオンチップの分光検出器である。実験の立ち上げにあたっての様々な仕事に携わらせていただく中、MKID に関して世界最先端の環境で様々な議論を行うことができ、非常に刺激多く充実した3ヶ月となった。遠藤助教、主に指導いただいたポストクの唐津氏とSRONのMKIDグループのリーダーである J. Baselmans 氏、また海外派遣を支援していただいた指導教官の蓑輪先生、KEKの田島先生、またALPSに深く感謝したい。



デルフト工科大学にて。実験グループのメンバーと